



ゆくて遥かに

令和2年2月3日(月)

第93号

長野県松本深志高等学校長

折衝会行われる(1月20日~22日、27日)

2020年度の生徒会一般会計予算(総額約600万円)に係る折衝会が1月20日から行われました。生徒会の予算を要求するすべての委員会、クラブ、生徒会本部など67団体の会計担当者が一堂に会して、来年度の予算を分配するのが折衝会の目的です。来年度、入学生が40名減ることから収入も減が見込まれる中、今年の予算要求総額は約124万円のオーバー。例年と比べて、割合穏やかなスタートとなりました。生徒会の予算を生徒自身で決定することは「自治」の基盤です。その品物は本当に必要なのか、その数は適当なのか、その価格は適正なのか、こうすればもっと安くできるのではないかと、昨年度より増えているのはなぜか。もちろん、出席者はそれぞれの団体を代表して出てきているため、事前の綿密な研究が必要となり、予算減の意見にも簡単には応じず、オーバー分を減らすための



厳しいやり取りが会議の中で繰り返されます。こうしたプロセスを当事者である生徒が踏むことで、お金の使い道を真剣に考え、大事に使っていこうという意識も生まれるのでは、と期待しています。今年の折衝会、超過分は104万円、53万円と日を迫うごとに圧縮されていき、最終的には5万円弱まできたところで時間切れ。この5万円弱のお金は予備費から支出することとし、四日間に及んだ来年度の予算案は無事決定を見ました。折衝会を仕切るのは会計経理委員。今年は事情があって全員が一年生でした。お疲れ様でした。



2学年学習合宿(1月23日~24日)

前号で触れましたが、2学年の学習合宿の写入手が入手できましたのでお知らせします。合宿の目的には、①「3年0学期」と呼ばれるこの時期に、大学受験に向けての意識を更に高める、②互いに競い合うことができる意欲的な学習集団を形成する、③大学入試に必要なとされる学力と、現在の実力を確認し今後の学習の指標とする、と書かれています。92名が参加した合宿の成果やいかに。



棋道部、クイズ研究会、クロスカントリー壮行会(1月29日)

全国大会出場の壮行会が、例年にも増して開催されています。29日の昼休みには、棋道部将棋班

とクイズ研究会、それからスキーのクロスカンントリーでインターハイに出場する1年の根津さんの壮行会が開催されました。将棋班は、11月に行われた県高校新人将棋選手権で1年の三島くんが男子個人A級で優勝、2年の小川さんも女子個人A級で3位に入賞し、来月福島で開かれる全国大会への出場権を手にかけています。また根津さんは、今月開かれたスキーの県大会で5kmフリー21位、5kmクラシカル23位となり、インターハイ出場を決めました。この3名には、同窓会からの激励金と校長からの寸志も手渡しました。三島くんは優勝、小川さんはベスト8、根津さんは半分より上の順位、とそれぞれ目標を語ってくれました。また、クイズ研究会は予選リーグを勝ち上がり、3月に行われるAQLリーグの全国大会へ出場します。それぞれ、全国の舞台での活躍を期待しています。



本・中川さんと話そう（1月27日）



こまくさ道路を深志高校から松本駅に向かって下っていく途中にある書店「本・中川」。知る人ぞ知る、新刊・古書を扱う隠れ名店なのだそうです。今回の図書館ゼミは、本・中川の店長さんとお話をする会、27日の放課後、図書館で開催されました。高校生の感度、アンテナの高さ、多様性、興味の広がりには素晴らしいと思います。なお、2月3日～20日の間は、図書館の屋根の

工事のため、自習室が使用できなくなります。代替として、134番教室を自習室として開放します。

その他の話題をいくつか

★ 第6回全国高等学校ビブリオバトル決勝大会が東京のよみうり大手町ホールで26日に開催され、2年の林さんが長野県代表として出場しました。残念ながら予選通過はなりませんでしたが、全国の精鋭たちの紹介本を聞く、良い機会になったことでしょう。



★ 全国高校スケート・アイスホッケー選手権（インターハイ）が22日から北海道帯広市で行われ、本校から1年の戸田くんと2年の小倉さんが出場しました。結果は、戸田くんが男子5000mで19位、男子1万mで12位に入り、小倉さんは女子フィギュアで56位となって半分以上の順位という目標を達成しました。冬季競技でも深志生活躍。

今週の予定（A1）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
3	月	節分 英語授業研究公開 学年会	
4	火	立春	中信地区校長会
5	水	職員研修会	
6	木	学校評議員会	
7	金		
8	土	1・2年記述模試	自治の精神共同研究
9	日		
10	月	(B1) 学年会 (前期選抜)	校長会用務

